

## 研修会報告

2023年2月25日

文責：尾池泰典

研修会テーマ「細菌検査室の必須業務 培地の検討～正しい報告～成果のまとめ」

開催日時 2023年2月19日（日） 13:30～15:50

会場 Zoom ウェビナーによる Web 研修会

司会 尾池泰典

生涯教育点数 20点

参加者 会員参加 24名 入会申請中会員 0名 非会員 0名 賛助会員 3名 学生 0名

合計 27名

13:30 開始

講演1 「*Streptococcus agalactiae* の検出を目的とした GBS 増菌培地の検討」

東北大学大学院 三浦 悠理子 技師

講演2 「実際の症例から考える細菌検査」

石巻赤十字病院 尾池 泰典 技師

講演3 「*Cryptococcus neoformans* の細菌検査の進め方」

石巻赤十字病院 永沼 結花 技師

講演4 「細菌検査室としての抗菌薬適正使用への関わり」

みやぎ県南中核病院 菊地 瑞香 技師

15:50 終了

### 内容

今回の研修会は「細菌検査室の必須業務 培地の検討～正しい報告～成果のまとめ」をテーマに開催し、微生物検査をこなすだけでなく、検査前、検査、検査後のプロセスを一連の流れで示し、さらに踏み込んだ知識の習得・日常業務のデータのまとめ方、学会発表への足掛かりを学んでいただくことを目的とした。

講演1では普段何気なく使用している培地を、実際どのように選定したかを講演していただき、実際の運用まで説明していただき、他施設にも参考になる内容であった。講演2では実際に学んだガイドラインや耐性菌の検査方法を日常業務に活かす方法を講演した。講演3では、どの施設にとっても稀な菌である *Cryptococcus neoformans* の検査方法について講演していただき、質疑も活発であった。講演4では、チーム医療の成果を実際に数値や症例で示していただき、細菌検査担当の臨床検査技師の活躍が目に見えて分かる内容であった。

全体を通して、パネリストを中心とした意見交換だけでなく、参加者との質疑も10件以上と活発な討議がなされたことから、参加者のニーズに応えられた研修会だと考えられた。